

第五期 H30 年度・人間工学実践講座

Dr.Gripの開発者が
全てを伝授！

平成30年
7月開講！

ワークデザイン プロセミナー

広島

利用者（ユーザ）視点のものづくりのコツと活かし方



《人間工学》を駆使し、人間（顧客・ユーザ）の理解、発想の仕方から、試作品の研究開発、さらに特許の取得まで、余すことなく全てを伝授し、次の開発者・サービスを創るためのセミナー&ワークショップを開催します。

本講座は、教科書に載ることのないビジネスで使える人間工学のエッセンスを分かりやすくお伝えし、ワークショップでは、実践的な「気づき・解決・提案」方法までご指導します。モノやサービスの開発でお困りの方はぜひご参加ください。

研修概要

対象：顧客やユーザ視点のものづくり、サービスを目指す製造業、サービス業の経営者、従業員

研修内容：裏面に詳細カリキュラム記載
〈座学〉人間工学の基礎～応用
〈実習〉商品開発実践ワークショップ

研修期間：平成30年7月～平成31年2月 【全9回】

研修会場：（有）ウド・エルゴ研究所
広島市南区稲荷町5-11-1002

定員：10名

受講料：3万円/1回（3.5時間）（合計27万円；税込）
※参考書・資料代含む。

申し込み

申込期限：平成30年7月15日まで

申込方法：受講申込書（裏面）に必要事項を記入の上、事務局まで電子メール、FAXにてお申し込みください

お問合せ：ワークデザインプロセミナー事務局（有）ウド・エルゴ研究所内

e-mail:audo@udoergo.jp TEL:082-568-7553 FAX: 082-264-1253



講師 宇土博

広大医学客員教授・高知大医学部臨床教授・友和クリニック院長・ウド・エルゴ研究所代表、認定人間工学専門家

（略歴）

1979年広大学医学部大学院卒。電話交換・レジ作業者等の頸肩腕障害の研究で医学博士。

1994年カンサス大人間工学教室留学。人間工学のウド・エルゴ研究所設立。2001年広大医学部客員教授。2003年認定人間工学専門家。2010年高知大医学部臨床教授。

腱鞘炎防止ボールペンDr. Grip、腰痛予防ベルト、VDT用アームレストDr. Click、腰痛予防の自動座面傾動椅子、脳性麻痺者の低摩擦移動服、腱鞘炎防止園芸鉋Dr. Cut、寝返り促進布団Dr. Move、世界初外反母趾改善靴ハナオ・エルゴ、世界初腱鞘炎予防キルト縫針スムーズ・ニードルの共同開発。

2018年2月にドイツのフランクフルトで4,441社が出席した世界最大の見本市アンビエンテで園芸鉋Dr. Cutが「問題解決をした道具」として29社に選ばれ受賞しました。

